

Titibu1052

平成21年10月号 秩父105号

我が町に 天皇・皇后両陛下をお迎えして

坂元 直彦

予科6-8

航空4-1

(那須塩原市)



去る7月26日、天皇・皇后両陛下は7月17日から2週間にわたるハワイ訪問のお疲れを癒すため那須御用邸にご静養のためこられました。両陛下は新幹線の特別お召し列車で、那須塩原駅に到着され、皇宮警察の先導で那須御用邸に向かわれた。那須塩原駅頭では多くの市民が「奉祝天皇陛下御即位二十年」の大きな横断幕を掲げて両陛下をお迎えした。小生は栃木偕行社の松本公男先輩(53期)のお声掛かりで、急遽かの陸士白帽を着用し駅頭にお迎えのため参上した。

栃木偕行社会長の猪野満夫氏(61期)も参列されていました。

陛下がお見えになると、小生は、夢中になって歓迎陣の先頭に立ち帽子着用のみ、拳手の礼を捧げていましたが、陛下は目ざとく小生を発見され面前まで近づかれ微笑会釈を賜りました。陸士生徒だとお気付きになられたのでしょうか。誠に感激の極みでした。慌ててシャッターを切ったスナップ写真に幸運にも陛下の笑顔を納める事ができました。両陛下は7月29日まで御用邸に滞在され下山されましたが、その際も、那須塩原駅頭でわざわざ市民が掲げる例の横断幕のそばまで近寄られて会釈されたとのことでした。

なお、天皇陛下御即位二十年の奉祝行事

は12月13日、栃木県文化会館において開催されますが、それを主催する県民の会会長に渡辺文夫前栃木県知事(東幼47期)、実行委員長に増淵県議、事務局長に松本公男氏が選出されました。



那須塩原駅前で筆者に会釈された天皇陛下